

平成23年度「妊産婦に関する調査」回答者に対する2回目フォローアップ調査結果報告

1 調査概要

(1) 目的

平成23年度調査回答者への2回目のフォローアップ調査及び支援を実施し、震災時に妊産婦であった方々の継続的な支援を行う。

(2) 経緯

妊産婦調査では、震災時の調査回答者は、特にうつ傾向の割合が高かったことから、育児に自信が無いと感じる母親が増加する時期の出産4年後にあたる平成27年度（平成23年度調査回答者）から平成30年度（平成26年度調査回答者）までフォローアップ調査を実施してきた。

平成23・24年度調査回答者は、放射線に関する不安が強く、うつ傾向が高い状態であり、フォローアップ調査でも同様の傾向がみられたため震災時の影響が懸念された。

一方、平成25・26年度調査回答者は、育児に関する一般的な悩みが多く、フォローアップ調査では、うつ傾向の割合が減少していた。このことから、令和元年度調査においては、平成27年度調査回答者に対する4年後のフォローアップ調査を行うことに替え、平成23年度調査回答者への2回目のフォローアップ（及び支援）を実施した。

(3) 対象者

平成23年度の調査の回答者（流産、中絶、死産を除く）のうち、市町村への照会により母子ともに生存が確認された6,643人

[参考]

実施年度	フォローアップ 発送回数	対象者	対象者数
平成27年度	1回目	平成23年度調査回答者	7,252人
平成28年度		平成24年度調査回答者	5,602人
平成29年度		平成25年度調査回答者	5,734人
平成30年度		平成26年度調査回答者	5,856人
令和元年度	2回目	平成23年度調査回答者	6,643人

(4) 実施方法

ア 調査票：自記式調査票（ハガキ）

イ 調査票送付日：令和2年1月10日

ウ 調査回答方法：郵送及びオンライン

※オンライン回答期間は、令和2年1月10日から令和2年4月30日

(5) 調査項目

調査項目は以下のとおり

お子様の人数（ ）人

一番下のお子様の年齢（ ）歳（ ）カ月

問1 あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？

非常に健康だと思う まあ健康な方だと思う あまり健康ではない 健康ではない

問2 ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

はい いいえ

問3 ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

はい いいえ

問4 育児に自信がもてないことがありますか？

はい いいえ 何ともいえない

問5 放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。

□水 □食品 □子どもの外遊び □子どもの健康 □偏見 □遺伝的な影響 □その他

問6 お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか？

□はい（病名： ） □いいえ

問7 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。

□こころと身体の発達 □病気 □生活習慣 □学校生活 □その他

(6) 集計対象期間

令和2年1月10日から令和2年8月31日の回答

[参考]

実施年度	調査名	集計対象期間 (オンライン回答受付期間)
平成27年度	平成23年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H23対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成27年9月14日～平成28年5月31日 (オンライン回答は行っていない)
平成28年度	平成24年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H24対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成28年11月22日～平成29年6月30日 (平成28年11月22日～平成29年6月30日)
平成29年度	平成25年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H25対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成30年1月12日～8月31日 (平成30年1月12日～4月30日)
平成30年度	平成26年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H26対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成31年1月11日～令和元年8月31日 (平成31年1月11日～4月30日)
令和元年度	平成23年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H23対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和2年1月10日～令和2年8月31日 (令和2年1月10日～4月30日)

2 集計結果概要

集計結果は、『5 平成23年度対象者2回目フォローアップ調査結果集計(1)、(2)、(3)』のとおり。なお、各項目に欠損値があるため、合計は有効回答者数と一致しない場合がある。

(1) 回答数及び回答率について (参照：表1)

平成23年度対象者2回目フォローアップ調査の回答者数(回答率)は2,354人(35.4%)であった。集計対象とした有効回答者数は2,354人であった(無効回答者数0人)。そのうち、オンライン回答者数(回答率)は713人(30.3%)であった。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数(人)			
		全体	回答方法の内訳		
		回答者数 (回答率)	郵送	オンライン	全回答のうち オンライン回答の 占める割合
平成27年度	H23対象者1回目 フォローアップ調査	2,554人 (35.2%)	2,554	-	-
平成28年度	H24対象者1回目 フォローアップ調査	2,021人 (36.1%)	1,719	302	14.9%
平成29年度	H25対象者1回目 フォローアップ調査	2,706人 (47.2%)	2,062	644	23.8%
平成30年度	H26対象者1回目 フォローアップ調査	2,719人 (46.4%)	1,951	768	28.2%
令和元年度	H23対象者2回目 フォローアップ調査	2,354人 (35.4%)	1,641	713	30.3%

(2) 地域別回答者数について（参照：表1）

平成23年度対象者2回目フォローアップ調査の回答者数（回答率）を地域別にみると、県北地域655人（40.4%）、県中地域639人（31.2%）、県南地域125人（28.7%）、相双地域181人（30.4%）、いわき地域447人（38.9%）、会津地域281人（38.7%）、南会津地域26人（37.7%）であった。

[参考]

実施年度	調査名	地域別回答者数（人） （地域別回答率：％）						
		県北	県中	県南	相双	いわき	会津	南会津
平成27年度	H23対象者1回目 フォローアップ調査	679 (38.7)	721 (32.7)	168 (34.1)	256 (34.9)	434 (35.9)	271 (34.5)	25 (34.7)
平成28年度	H24対象者1回目 フォローアップ調査	675 (45.3)	508 (32.2)	165 (36.4)	113 (30.5)	330 (32.5)	212 (33.4)	18 (29.0)
平成29年度	H25対象者1回目 フォローアップ調査	770 (49.4)	716 (47.1)	204 (44.0)	192 (46.6)	479 (46.0)	315 (46.9)	30 (44.1)
平成30年度	H26対象者1回目 フォローアップ調査	753 (51.5)	815 (45.8)	194 (45.9)	175 (41.8)	480 (46.7)	281 (40.5)	21 (38.9)
令和元年度	H23対象者2回目 フォローアップ調査	655 (40.4)	639 (31.2)	125 (28.7)	181 (30.4)	447 (38.9)	281 (38.7)	26 (37.7)

(3) 母親のメンタルヘルスについて（参照：表4～7）

ア 主観的健康感の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた母親の割合は9.8%であった。4年前のH23対象者1回目フォローアップ調査では、9.6%であった。
（問1）

[参考]

	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	通常調査時
平成23年度 対象者	9.8%	9.6%	該当設問なし
平成24年度 対象者	-	9.3%	3.8%
平成25年度 対象者	-	7.9%	3.7%
平成26年度 対象者	-	7.9%	3.9%

イ うつ傾向ありと判定された母親の割合は24.3%であった。4年前のH23対象者1回目フォローアップ調査では、25.6%であった。（問2、問3）

[参考]

調査名	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	通常調査時
平成23年度 対象者	24.3%	25.6%	27.1%
平成24年度 対象者	-	25.7%	25.5%
平成25年度 対象者	-	23.5%	24.5%
平成26年度 対象者	-	22.5%	23.4%

(4) 家庭と育児の状況について（参照：表 8）

育児の自信がもてないことがあると回答した割合は 19.1%であった。4 年前の H23 対象者 1 回目フォローアップ調査では、15.8%であった。（問 4）

[参考]

調査名	フォローアップ 2 回目調査時	フォローアップ 1 回目調査時	通常調査時
平成 23 年度 対象者	19.1%	15.8%	該当設問なし
平成 24 年度 対象者	-	18.2%	15.4%
平成 25 年度 対象者	-	16.7%	17.5%
平成 26 年度 対象者	-	17.7%	16.6%

参考値：平成 22 年乳幼児健康度調査によると、児が 4 歳の時に育児に自信がもてないことがあると回答した割合は 23.0%であった。

(5) 放射線の影響への不安について（参照：表 9）

放射線の影響への不安なことについて、項目にひとつでもチェックした方の割合は 87.2%であった。放射線の影響への不安にチェックをした方の中で、「子どもの健康」について不安があると回答した割合は 68.1%であった。（問 5）

[参考]

実施年度	調査名	放射線の影響への不安に ついて、ひとつでも チェックした割合	放射線の影響への不安に チェックをした方の中で 「子どもの健康」に不安が あるにチェックした割合
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	94.2%	79.5%
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	90.9%	68.7%
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	87.5%	66.3%
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	85.4%	63.3%
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	87.2%	68.1%

(6) 出産した子どもの健康状態・不安について（参照：表 10-1～10-2、表 11）

ア これまでに入院を要した病気にかかったことがある割合は 26.5%であった。入院時の主な疾患は肺炎、RS ウイルス感染症、熱性けいれん、川崎病などであった。（問 6）

[参考]

実施年度	調査名	これまでに入院を要した病気 にかかったことがある割合
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	24.7%
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	24.4%
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	23.7%
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	25.3%
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	26.5%

イ お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした方の割合は68.8%であった。(問7)

[参考]

実施年度	調査名	子どものことで心配について、ひとつでもチェックした割合	「こころと身体の発達」にチェックした割合	「病気」にチェックした割合
平成27年度	H23対象者1回目フォローアップ調査	70.8%	56.1%	57.6%
平成28年度	H24対象者1回目フォローアップ調査	66.9%	56.9%	45.5%
平成29年度	H25対象者1回目フォローアップ調査	61.2%	57.4%	40.4%
平成30年度	H26対象者1回目フォローアップ調査	63.4%	56.9%	38.7%
令和元年度	H23対象者2回目フォローアップ調査	68.8%	50.8%	34.3%

(7) 自由記載内容について (参照：表12-1～12-2)

自由記載欄の記載者数(記載割合)は304人(12.9%)であった。記載内容を分類したところ、主な自由記載内容は、「育児相談」、「胎児・子どもへの放射線の影響についての心配」、「本人の身体的不調の訴え」であった。

[参考]

実施年度	調査名	自由記載の記載者数(記載割合)	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
平成27年度	H23対象者1回目フォローアップ調査	383人 (15.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(13.8%)	この調査への賛同 47(12.3%)	この調査への意見・苦情 44(11.5%)	放射線についての情報発信や調査結果の公表の要望 37(9.7%)	甲状腺検査への要望 23(6.0%)
平成28年度	H24対象者1回目フォローアップ調査	186人 (9.2%)	この調査への賛同 33(17.7%)	この調査への意見・苦情 24(12.9%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 23(12.4%)	育児相談 17(9.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.5%)
平成29年度	H25対象者1回目フォローアップ調査	208人 (7.7%)	この調査への賛同 36(17.3%)	この調査への意見・苦情 25(12.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 24(11.5%)	本人の精神的不調の訴え 16(7.7%)	育児支援サービスの充実の要望 15(7.5%)
平成30年度	H26対象者1回目フォローアップ調査	198人 (7.3%)	この調査への賛同 42(21.2%)	この調査への意見・苦情 26(13.1%)	育児相談 17(8.6%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 14(7.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.1%)
令和元年度	H23対象者2回目フォローアップ調査	304人 (12.9%)	育児相談 82(27.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(17.4%)	本人の身体的不調の訴え 36(11.8%)	この調査への賛同 28(9.2%)	本人の精神的不調の訴え 26(8.6%)

(8) まとめ

平成 23 年度対象者 2 回目フォローアップ調査では、主観的健康感の悪い方の割合は 4 年前の H23 対象者 1 回目フォローアップ調査と同様であり、うつ傾向、放射線の影響への不安、子どものことで心配の割合は 8 年前の平成 23 年度通常調査、4 年前の H23 対象者 1 回目フォローアップ調査と比べて、経年的に減少傾向を示したが、昨年度の平成 26 年度フォローアップ調査を上回った。

- ア 回答率は 35.4%であり、4 年前の H23 対象者 1 回目フォローアップ調査と同様の回答率であった。
- イ 主観的健康度の悪い方（あまり健康ではない、健康ではない）の割合は 9.8%であり、4 年前の H23 対象者 1 回目フォローアップ調査より上回った。
- ウ うつ傾向は 24.3%であり、8 年前の平成 23 年度通常調査、4 年前の H23 対象者 1 回目フォローアップ調査と比べて、経年的に減少傾向を示した。しかし、昨年度の平成 26 年度フォローアップ調査を上回った。
- エ 放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした方の割合は 87.2%であり、4 年前の H23 対象者 1 回目フォローアップ調査を下回ったが、昨年度の平成 26 年度フォローアップ調査を上回った。
- オ お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした方の割合は 68.8%であり、4 年前の H23 対象者 1 回目フォローアップ調査より下回ったが、昨年度の平成 26 年度フォローアップ調査を上回った。心配の内容としては、「こころと身体の発達」の割合が最も高かった（50.8%）。
- カ 自由記載ありの割合は 12.9%であり、「育児相談」に次いで、「胎児・子どもへの放射線の影響についての心配」が多くみられた。

3 支援概要

(1) 支援目的

平成 23 年度対象者 2 回目フォローアップ調査の回答者のうち、相談・支援の必要があると判断された方に、助産師・保健師等による電話・メールによる相談・支援を実施することにより不安等を軽減させること。

(2) 要支援対象者（参照：表 13）

平成 23 年度対象者 2 回目フォローアップ調査回答者（令和 2 年 1 月 10 日から令和 2 年 8 月 31 日の期間内に回答があった方）のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方（以下「要支援者」という。）

(3) 支援選定基準（参照：表 14）

下記のア、イいずれかに該当する方

ア 調査票のうち 2 項目に該当のある方（問 2、問 3）

イ 自由記載内容により支援が必要と判断された方（自由記載欄、その他の項目の記載内容）

例：落ち込みの激しい書き込みがあった方、育児支援を必要としている方、放射線の数値について気にしている方、体調不良を訴えている方、直接的要望・具体的に回答を希望している方、支援要望のあった方など

(4) 方法

電話やメールによる相談・支援

4 支援結果概要

支援結果は、『5 平成 23 年度対象者 2 回目フォローアップ調査結果集計 (4) 支援状況』のとおりである。

(1) 要支援者数について（参照：表 13、表 14）

令和 2 年 1 月 10 日から令和 2 年 8 月 31 日の期間内の回答者 2,354 人のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方（要支援者）は 421 人であった。

自由記載内容による支援については、平成 29 年度から、自由記載欄以外にその他の項目の記載内容に具体的な心配の内容を記載している方も支援対象へ加えた。その結果、うつ項目による要支援率は 12.5%、自由記載内容による要支援率は 5.4%であり、合計要支援率は 17.9%となった。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数	うつ項目による要支援者数 (要支援率)	自由記載内容による要支援者数 (要支援率)		合計要支援者数 (要支援率)
				自由記載欄内容	その他の項目の記載内容	
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,554	299 (11.7%)	76 (3.0%)	-	375 (14.7%)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,021	209 (10.3%)	47 (2.3%)	-	256 (12.7%)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,706	277 (10.2%)	51 (1.9%)	65 (2.4%)	393 (14.5%)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,719	265 (9.7%)	31 (1.1%)	84 (3.1%)	380 (14.0%)
令和元年 度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,354	295 (12.5%)	92 (3.9%)	34 (1.4%)	421 (17.9%)

※うつ項目と自由記載内容のいずれにも該当した場合、うつ項目による要支援者数に計上した。

(2) 相談内容について（参照：表 15）

電話での相談内容は、これまでのフォローアップ調査と同様の支援基準によると「母親の心身の状態に関すること」29.2%が最も多く、次いで、「子育て関連（生活）のこと」17.8%であった。

「放射線の影響や心配に関すること」の相談割合は6.5%であった。

[参考]

実施年度	調査名	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	要支援者数	
平成27年度	H23 対象者1回目フォローアップ調査（うつつ項目と自由記載欄）	母親の心身の状態に関すること 129(34.4%)	放射線の影響や心配に関すること 96(25.6%)	子育て関連（生活）のこと 81(21.6%)	子どもの心身の健康に関すること 68(18.1%)	家庭生活に関すること 52(13.9%)	375	
平成28年度	H24 対象者1回目フォローアップ調査（うつつ項目と自由記載欄）	母親の心身の状態に関すること 115(44.9%)	子育て関連（生活）のこと 59(23.0%)	子どもの心身の健康に関すること 58(22.7%)	放射線の影響や心配に関すること 34(13.3%)	家庭生活に関すること 27(10.5%)	256	
平成29年度 ※1	H25 対象者1回目フォローアップ調査（うつつ項目と自由記載欄）	母親の心身の状態に関すること 118(36.0%)	子育て関連（生活）のこと 91(27.7%)	家庭生活に関すること 48(14.6%)	放射線の影響や心配に関すること 43(13.1%)	子どもの心身の健康に関すること 32(9.8%)	328	393
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	子育て関連（生活）のこと 30(46.2%)	放射線の影響や心配に関すること 17(26.2%)	子どもの心身の健康に関すること 6(9.2%)	母親の心身の状態に関すること 4(6.2%)	家庭生活に関すること 2(3.1%)	65	
平成30年度 ※1	H26 対象者1回目フォローアップ調査（うつつ項目と自由記載欄）	母親の心身の状態に関すること 78(26.4%)	子育て関連（生活）のこと 36(12.2%)	家庭生活に関すること 19(6.4%)	放射線の影響や心配に関すること 17(5.7%)	子どもの心身の健康に関すること 16(5.4%)	296	380
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	放射線の影響や心配に関すること 19(22.6%)	子育て関連（生活）のこと 9(10.7%)	子どもの心身の健康に関すること 8(9.5%)	母親の心身の状態に関すること 4(4.8%)	家庭生活に関すること 3(3.6%)	84	
令和元年度 ※1	H23 対象者2回目フォローアップ調査（うつつ項目と自由記載欄）	母親の心身の状態に関すること 113(29.2%)	子育て関連（生活）のこと 69(17.8%)	子どもの心身の健康に関すること 39(10.1%)	放射線の影響や心配に関すること 25(6.5%)	家庭生活に関すること 20(5.2%)	387	421
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	子どもの心身の健康に関すること 8(23.5%)	子育て関連（生活）のこと 6(17.6%)	母親の心身の状態に関すること 4(11.8%)	放射線の影響や心配に関すること 3(8.8%)	家庭生活に関すること・避難生活に関すること 1(2.9%)	34	

※1 H25 対象者1回目フォローアップ調査以降、支援基準や入力方法（入力フォームや入力者）に変更あり

※2 H25 対象者1回目フォローアップ調査以降で追加

(3) 支援終了の理由について（参照：表 16）

支援終了の理由は、「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」217 件（51.5%）、「情報提供・行政窓口を紹介し終了」98 件（23.3%）であった。不在は 98 件（23.3%）であった（複数回答あり。割合の分母は要支援者数）。

[参考]

実施年度	調査名	第 1 位	第 2 位	第 3 位	不在
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴* ₁ 197(52.5%)	情報提供* ₂ 105(28.0%)	受診先等あり* ₃ 29(7.7%)	131 (34.9%)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 159(62.1%)	情報提供 53(20.7%)	受診先等あり 26(10.2%)	70 (27.3%)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 245(62.3%)	情報提供 133(33.8%)	受診先等あり 66(16.8%)	119 (30.3%)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 229(60.3%)	情報提供 90(23.7%)	受診先等あり 55(14.5%)	124 (32.6%)
令和 元 年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 217(51.5%)	情報提供 98(23.3%)	受診先等あり 37(8.8%)	98 (23.3%)

*₁ 対象者の話をよく聴き、問題を整理し支援終了、*₂ 適切な情報提供・行政窓口を紹介し支援終了、

*₃ 既に受診先や相談先があることを確認し終了

(4) まとめ

ア うつ項目による要支援率は 12.5%であり、昨年度の H26 対象者 1 回目フォローアップ調査を上回った。

イ 初年度、次年度のフォローアップ調査と同様の支援基準（うつ傾向と自由記載欄のみ）によると、相談内容では「母親の心身の状態に関する事」が最も多かった。また、「放射線の影響や心配に関する事」の相談内容の割合は 4 年前の H23 対象者 1 回目フォローアップ調査を下回ったが、昨年度の平成 26 年度フォローアップ調査を上回った。

ウ 支援終了の理由は主に「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」であった。

5 平成 23 年度対象者 2 回目フォローアップ調査結果集計

調査対象者：平成 23 年度妊産婦調査回答者の中で、出産された方のうち、令和元年 9 月に母子の生存が確認された 6,643 人

集計対象者：令和 2 年 1 月 10 日にアンケート送付。令和 2 年 1 月 10 日～令和 2 年 8 月 31 日までに回答のあった 2,354 人

※割合（％）は、端数処理を行っているため、各項目の％の合計は 100％とにならないこともある。

(1) 送付数と回答状況

【表 1】

地域	送付数		回答者数					
			全体（回答率）		回答方法の内訳			
					郵送		オンライン	
県北	1,620	24.4%	655	(40.4%)	450	68.7%	205	31.3%
県中	2,045	30.8%	639	(31.2%)	447	70.0%	192	30.0%
県南	436	6.6%	125	(28.7%)	92	73.6%	33	26.4%
相双	596	9.0%	181	(30.4%)	125	69.1%	56	30.9%
いわき	1,150	17.3%	447	(38.9%)	312	69.8%	135	30.2%
会津	727	10.9%	281	(38.7%)	194	69.0%	87	31.0%
南会津	69	1.0%	26	(37.7%)	21	80.8%	5	19.2%
合計	6,643	100.0%	2,354	(35.4%)	1,641	69.7%	713	30.3%

(2) 調査項目別集計

回答者 2,354 人について集計した（無効回答 0 人）。なお、各項目には、それぞれ無回答・無効回答がある。

【表 2】 お子様の人数（人）

地域	全体	最小	最大	有効回答
県北	2.4 ± 0.8	1	5	634
県中	2.4 ± 0.9	1	9	617
県南	2.4 ± 0.8	1	5	121
相双	2.5 ± 0.9	1	6	173
いわき	2.4 ± 0.8	1	6	432
会津	2.5 ± 0.9	1	6	273
南会津	2.7 ± 0.7	1	4	25
合計	2.4 ± 0.8	1	9	2,275

【表 3】 一番下のお子様の年齢（カ月）

地域	全体	最小	最大	有効回答
県北	75.4 ± 28.9	0	110	618
県中	78.2 ± 28.9	0	108	603
県南	74.8 ± 27.1	0	106	118
相双	77.0 ± 28.0	0	107	169
いわき	78.3 ± 27.7	0	110	427
会津	75.2 ± 29.9	0	115	265
南会津	84.5 ± 23.0	21	103	26
合計	76.9 ± 28.6	0	115	2,226

【表4】あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？（問1）

主観的健康度の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた）方の割合 9.8%

地域	非常に健康		まあ健康な方		あまり健康ではない		健康ではない		無・無効回答		合計
県北	88	13.4%	492	75.1%	60	9.2%	12	1.8%	3	0.5%	655
県中	102	16.0%	469	73.4%	62	9.7%	5	0.8%	1	0.2%	639
県南	16	12.8%	94	75.2%	13	10.4%	2	1.6%	0	0.0%	125
相双	17	9.4%	141	77.9%	16	8.8%	7	3.9%	0	0.0%	181
いわき	80	17.9%	329	73.6%	28	6.3%	6	1.3%	4	0.9%	447
会津	55	19.6%	206	73.3%	20	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	281
南会津	4	15.4%	22	84.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	26
合計	362	15.4%	1,753	74.5%	199	8.5%	32	1.4%	8	0.3%	2,354

【表5】ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？（問2）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	168	25.6%	483	73.7%	4	0.6%	655
県中	130	20.3%	504	78.9%	5	0.8%	639
県南	29	23.2%	95	76.0%	1	0.8%	125
相双	40	22.1%	135	74.6%	6	3.3%	181
いわき	90	20.1%	349	78.1%	8	1.8%	447
会津	49	17.4%	228	81.1%	4	1.4%	281
南会津	5	19.2%	21	80.8%	0	0.0%	26
合計	511	21.7%	1,815	77.1%	28	1.2%	2,354

【表6】ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか？（問3）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	117	17.9%	534	81.5%	4	0.6%	655
県中	89	13.9%	545	85.3%	5	0.8%	639
県南	20	16.0%	104	83.2%	1	0.8%	125
相双	29	16.0%	146	80.7%	6	3.3%	181
いわき	64	14.3%	375	83.9%	8	1.8%	447
会津	34	12.1%	243	86.5%	4	1.4%	281
南会津	2	7.7%	24	92.3%	0	0.0%	26
合計	355	15.1%	1,971	83.7%	28	1.2%	2,354

【表7】うつ傾向（問2、問3の両設問で「はい」またはいずれかに「はい」と答えた方）

地域	両方「はい」		いずれかが「はい」		両方「いいえ」		無・無効回答		合計
県北	99	15.1%	87	13.3%	465	71.0%	4	0.6%	655
県中	73	11.4%	73	11.4%	488	76.4%	5	0.8%	639
県南	18	14.4%	13	10.4%	93	74.4%	1	0.8%	125
相双	27	14.9%	15	8.3%	133	73.5%	6	3.3%	181
いわき	48	10.7%	58	13.0%	333	74.5%	8	1.8%	447
会津	29	10.3%	25	8.9%	223	79.4%	4	1.4%	281
南会津	1	3.8%	5	19.2%	20	76.9%	0	0.0%	26
合計	295	12.5%	276	11.7%	1,755	74.6%	28	1.2%	2,354

※うつ傾向 24.3% [571人（両方「はい」＋いずれかが「はい」）／合計2,354人]

【表 8】 育児に自信がもてないことがありますか？ (問 4)

地域	はい		いいえ		何ともいえない		無・無効回答		合計
県北	139	21.2%	242	36.9%	267	40.8%	7	1.1%	655
県中	109	17.1%	266	41.6%	259	40.5%	5	0.8%	639
県南	24	19.2%	54	43.2%	46	36.8%	1	0.8%	125
相双	26	14.4%	74	40.9%	80	44.2%	1	0.6%	181
いわき	97	21.7%	200	44.7%	149	33.3%	1	0.2%	447
会津	47	16.7%	119	42.3%	113	40.2%	2	0.7%	281
南会津	7	26.9%	8	30.8%	11	42.3%	0	0.0%	26
合計	449	19.1%	963	40.9%	925	39.3%	17	0.7%	2,354

【表 9】 放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。(問 5)

地域	子どもの健康		偏見		遺伝的な影響		食品		水		子どもの外遊び		その他		有効回答
県北	403	71.3%	267	47.3%	220	38.9%	153	27.1%	128	22.7%	99	17.5%	8	1.4%	565
県中	388	67.5%	261	45.4%	201	35.0%	181	31.5%	170	29.6%	121	21.0%	10	1.7%	575
県南	73	70.9%	44	42.7%	40	38.8%	37	35.9%	30	29.1%	23	22.3%	1	1.0%	103
相双	93	62.8%	73	49.3%	40	27.0%	51	34.5%	40	27.0%	16	10.8%	1	0.7%	148
いわき	274	68.5%	138	34.5%	160	40.0%	166	41.5%	161	40.3%	78	19.5%	6	1.5%	400
会津	155	65.4%	84	35.4%	66	27.8%	94	39.7%	70	29.5%	45	19.0%	2	0.8%	237
南会津	12	50.0%	8	33.3%	8	33.3%	10	41.7%	6	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	24
合計	1,398	68.1%	875	42.6%	735	35.8%	692	33.7%	605	29.5%	382	18.6%	28	1.4%	2,052

※分母は有効回答（□に✓を記入した方）。複数回答があるため、割合の合計は 100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方 87.2% [2,052 人 / 合計 2,354 人]

以下の問 6、問 7 は、平成 22 年 8 月 1 日～平成 24 年 4 月 23 日に生まれたお子様についてお尋ねいたします。

【表 10-1】 お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか？ (問 6)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	188	28.7%	459	70.1%	8	1.2%	655
県中	160	25.0%	467	73.1%	12	1.9%	639
県南	35	28.0%	88	70.4%	2	1.6%	125
相双	50	27.6%	130	71.8%	1	0.6%	181
いわき	97	21.7%	348	77.9%	2	0.4%	447
会津	86	30.6%	189	67.3%	6	2.1%	281
南会津	7	26.9%	19	73.1%	0	0.0%	26
合計	623	26.5%	1,700	72.2%	31	1.3%	2,354

【表 10-2】 問 6 の設問(お子様はこれまでに入院を要した病気にかかったことがありますか?)に「はい」と答えた方の病名の内訳(複数回答あり)

肺炎	143	アナフィラキシーショック	3	ネフローゼ症候群	1	神経性やせ症	1
RS ウィルス感染症	69	ヒトメタニューモウィルス	3	ノロウィルス胃腸炎	1	髄膜炎	1
熱性けいれん	40	ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群	3	バセドウ病	1	石灰化上皮腫	1
川崎病	39	移動性精巣	3	ファロー四徴症	1	脊髄脂肪腫	1
喘息	29	口唇口蓋裂	3	ペルテス病	1	先天性心疾患	1
気管支炎	28	細気管支炎	3	ヘルニア	1	先天性胆道拡張症	1
胃腸炎	23	周期性嘔吐症	3	ヘルパンギーナ	1	尖足変形	1
鼠径ヘルニア	21	上気道炎	3	マイコプラズマ気管支炎	1	大腸ポリープ	1
マイコプラズマ肺炎	19	心房中隔欠損症	3	リンパ腺炎	1	腸炎	1
ロタウィルス	17	水腎症	3	黄疸	1	腸回転異常症	1
インフルエンザ	12	EB ウィルス感染症	2	拡張型心筋症	1	腸間膜リンパ節炎	1
ノロウィルス	12	イレウス	2	奇形腫	1	低血糖症	1
気管支喘息	12	サイトメガロウィルス感染症	2	急性リンパ性白血病	1	低身長症	1
クループ症候群	9	ヘルペス性歯肉口内炎	2	血管腫	1	停留睾丸	1
扁桃肥大	9	過剰歯	2	血少板減少性紫斑病	1	吐血	1
気管支肺炎	8	感染性胃腸炎	2	股関節炎	1	動脈管開存症	1
RS ウィルス肺炎	7	肝炎	2	股関節脱臼	1	特発性肺出血	1
中耳炎	7	口蓋裂	2	交通事故	1	二分脊椎	1
ロタウィルス胃腸炎	6	好中球減少症	2	甲状腺機能低下症	1	乳頭腫	1
虫垂炎	6	食物アレルギー	2	骨折	1	熱中症	1
けいれん	5	心室心房中隔欠損症	2	骨軟骨腫症	1	脳腫瘍	1
咽頭炎	5	腸重積	2	鎖肛	1	肺高血圧症	1
腎盂腎炎	5	突発性発疹	2	糸球体腎炎	1	不明熱	1
低出生体重児	5	片頭痛	2	紫斑病	1	副咽頭間隙腫瘍	1
停留精巣	5	母斑	2	事故	1	副耳	1
尿路感染症	5	扁桃切除	2	耳下腺炎	1	便秘	1
アデノウィルス	4	滲出性中耳炎	2	斜視	1	蜂窩織炎	1
マイコプラズマ	4	I 型糖尿病	1	小頭症	1	無気肺	1
陰嚢水腫	4	RS 症候群	1	上室性期外収縮	1	無菌性髄膜炎	1
耳瘻孔	4	アデノウィルス肺炎	1	上唇小帯短縮症	1	無呼吸症候群	1
手足口病	4	アレルギー	1	色素失調症	1	遊走精巣	1
脱水症	4	インフルエンザ脳症	1	食中毒	1	溶血性尿毒症	1
溶連菌感染症	4	ウィルス性発疹症	1	心筋緻密化障害	1	流行性耳下腺炎	1
扁桃炎	4	ウエスト症候群	1	心室中隔欠損症	1	腕骨折	1
RS ウィルス気管支炎	3	オニチトランスカルバミラーゼ欠損症	1	心臓弁開存症	1	扁桃咽頭炎	1
てんかん	3	クラリーノ症候群	1	新生児呼吸窮迫症候群	1	拇趾骨折	1
かぜ症候群	3	ケトン性低血糖症	1	神経芽種	1	臍ヘルニア	1

【表 11】 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。(問 7)

地域	こころと身体の発達		学校生活		生活習慣		病気		その他		有効回答
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
県北	270	56.4%	214	44.7%	214	44.7%	134	28.0%	9	1.9%	479
県中	220	48.0%	190	41.5%	183	40.0%	171	37.3%	16	3.5%	458
県南	44	48.9%	42	46.7%	32	35.6%	37	41.1%	2	2.2%	90
相双	46	41.4%	54	48.6%	45	40.5%	39	35.1%	5	4.5%	111
いわき	157	53.2%	129	43.7%	122	41.4%	109	36.9%	6	2.0%	295
会津	81	47.6%	86	50.6%	67	39.4%	59	34.7%	2	1.2%	170
南会津	5	29.4%	6	35.3%	9	52.9%	6	35.3%	0	0.0%	17
合計	823	50.8%	721	44.5%	672	41.5%	555	34.3%	40	2.5%	1,620

※分母は有効回答(□に✓を記入した方)。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方68.8% [1,620人 / 合計2,354人]

(3) 自由記載

【表 12-1】自由記載ありの割合

地域	あり		なし		合計
県北	85	13.0%	570	87.0%	655
県中	97	15.2%	542	84.8%	639
県南	15	12.0%	110	88.0%	125
相双	19	10.5%	162	89.5%	181
いわき	50	11.2%	397	88.8%	447
会津	31	11.0%	250	89.0%	281
南会津	7	26.9%	19	73.1%	26
合計	304	12.9%	2,050	87.1%	2,354

【表 12-2】自由記載内容の内訳

記載内容	件数	割合
育児相談	82	27.0%
胎児・子どもへの放射線の影響についての心配	53	17.4%
本人の身体的不調の訴え	36	11.8%
この調査への賛同	28	9.2%
本人の精神的不調の訴え	26	8.6%
この調査への意見・苦情	19	6.3%
甲状腺検査への要望について	11	3.6%
情報発信や調査結果の公表への要望について	9	3.0%
人間関係	8	2.6%
除染・遊び場の確保への要望	7	2.3%
育児支援サービスの充実の要望について	7	2.3%
離乳食・食物への放射線の影響についての心配	6	2.0%
外出・外遊びでの放射線の心配	5	1.6%
県民健康調査への要望	5	1.6%
その他の検査調査関係	5	1.6%
経済的な不安・負担に対するもの	4	1.3%
経済的支援の要望	4	1.3%
今回妊娠の転帰との関連	3	1.0%
水への放射線の影響についての心配	1	0.3%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	1	0.3%
家族離散・避難に対する不安や不満	1	0.3%
医療サービスの不足への不安や不満	1	0.3%
健診・検診への要望	1	0.3%
内部被ばく（ホールボディカウンタ等）検査の要望	1	0.3%
避難の支援	1	0.3%
その他	67	22.0%

※複数回答あり。記載内容の割合の分母は、自由記載ありの人数 304 人

(4) 支援状況

平成23年度対象者2回目フォローアップ調査 要支援者数 421人(回答2,354人)(要支援率17.9%)
 支援に対する集計は、令和2年1月10日～令和2年8月31日の回答者(2,354人)を対象に行った。

【表13】 要支援者数

地域	回答者数	要支援者数	
県北	655	129	19.7%
県中	639	116	18.2%
県南	125	22	17.6%
相双	181	34	18.8%
いわき	447	72	16.1%
会津	281	45	16.0%
南会津	26	3	11.5%
合計	2,354	421	17.9%

※回答者数の割合の分母は送付数。要支援者数の割合の分母は回答者数。

【表14】 地域別要支援者の内訳

地域	うつ項目による支援		自由記載内容による支援		合計
県北	99	76.7%	30	23.3%	129
県中	73	62.9%	43	37.1%	116
県南	18	81.8%	4	18.2%	22
相双	27	79.4%	7	20.6%	34
いわき	48	66.7%	24	33.3%	72
会津	29	64.4%	16	35.6%	45
南会津	1	33.3%	2	66.7%	3
合計	295	70.1%	126	29.9%	421

※割合(%)は、端数処理を行っているため、各項目の%の合計は100%とにならないこともある。

【表15】 地域別「主な相談内容」の内訳

地域	母親の心身の状態 に関する事		子育て関連 (生活) の事		子どもの心身の健康 に関する事		放射線の影響や 心配に関する事		家庭生活 に関する事		避難生活 に関する事		その他		要支援者数
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	36	27.9%	22	17.1%	13	10.1%	9	7.0%	5	3.9%	2	1.6%	77	59.7%	129
県中	33	28.4%	21	18.1%	14	12.1%	8	6.9%	9	7.8%	1	0.9%	71	61.2%	116
県南	9	40.9%	3	13.6%	5	22.7%	2	9.1%	2	9.1%	0	0.0%	9	40.9%	22
相双	11	32.4%	8	23.5%	5	14.7%	0	0.0%	1	2.9%	1	2.9%	18	52.9%	34
いわき	21	29.2%	15	20.8%	6	8.3%	8	11.1%	4	5.6%	0	0.0%	44	61.1%	72
会津	6	13.3%	6	13.3%	3	6.7%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	34	75.6%	45
南会津	1	33.3%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	3
合計	117	27.8%	75	17.8%	47	11.2%	28	6.7%	21	5.0%	4	1.0%	254	60.3%	421

※分母は要支援者数。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

【表 16】 支援終了の理由の内訳

	傾聴 ¹⁾		情報提供 ²⁾		受診先等あり ³⁾		受診勧奨 ⁴⁾		こころへ ⁵⁾		Q&A 対応 ⁶⁾		市町村へ ⁷⁾	
県北	64	49.6%	34	26.4%	14	10.9%	6	4.7%	3	2.3%	2	1.6%	0	0.0%
県中	59	50.9%	24	20.7%	9	7.8%	5	4.3%	2	1.7%	2	1.7%	0	0.0%
県南	15	68.2%	4	18.2%	2	9.1%	3	13.6%	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%
相双	20	58.8%	10	29.4%	3	8.8%	3	8.8%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
いわき	38	52.8%	19	26.4%	5	6.9%	2	2.8%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%
会津	20	44.4%	7	15.6%	3	6.7%	2	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
南会津	1	33.3%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	217	51.5%	98	23.3%	37	8.8%	21	5.0%	7	1.7%	5	1.2%	0	0.0%

	放射線へ ⁸⁾		専門医紹介 ⁹⁾		不在		連絡先不明		拒否		その他		要支援者数
県北	0	0.0%	0	0.0%	27	20.9%	35	27.1%	0	0.0%	2	1.6%	129
県中	0	0.0%	0	0.0%	31	26.7%	23	19.8%	1	0.9%	2	1.7%	116
県南	0	0.0%	0	0.0%	3	13.6%	4	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	22
相双	0	0.0%	0	0.0%	4	11.8%	9	26.5%	0	0.0%	0	0.0%	34
いわき	0	0.0%	0	0.0%	18	25.0%	14	19.4%	0	0.0%	0	0.0%	72
会津	0	0.0%	0	0.0%	13	28.9%	12	26.7%	0	0.0%	0	0.0%	45
南会津	0	0.0%	0	0.0%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3
合計	0	0.0%	0	0.0%	98	23.3%	97	23.0%	1	0.2%	4	1.0%	421

※分母は要支援者数。内訳は延べ数。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

- 1) 対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了。
- 2) 対象者へ適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了。
- 3) 対象者に既に受診先や相談先があることを確認し終了。
- 4) 対象者に医師の診察を受けることを勧めて終了。
- 5) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報をこころの健康支援チーム（医大内）へ繋ぎ終了。
- 6) 対象者の疑問・質問に回答し終了。
- 7) 対象者の了承を得た上で、市町村へ繋ぎ終了。
- 8) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報を放射線相談窓口（医大内）へ繋ぎ終了。
- 9) 専門医（医大内）へ繋ぎ終了。